

んだすな

2018
10

『んだすな』には、人と人が願いを共感し、協力しあえたらという想いが込められています。



「ゼロダテ少年芸術学校 2018」

1. SDGs と NPO の関係について
2. イベントのご紹介
3. Information (助成金や募集など)



大館市釈迦内獅子ヶ森の特設会場にて、ゼロダテ少年芸術学校2018（大館市の特定非営利活動法人アートNPO ゼロダテが主催）が開催されました。大館市出身の東京芸大教授・中村政人理事長のインスタレーション作品の展示、秋田犬「のの」のデッサン、海外アーティストによるワークショップなど、さまざまな企画が行われ、たくさんの親子連れでにぎわっていました。（写真はSeed Birdをつくろう！ワークショップのようす。講師は環境アーティスト／映像作家のラッセル・バード氏）

1. SDGs と NPO の関係について

SDGs という言葉を聞いたことはありますか？

SDGs を知らないという方が多いかもしれません。すでに知っているという方はおそらくなんらかの社会貢献活動を行っているか、興味がある方ではないでしょうか。ではなぜいま SDGs なのかを考えます。

SDGs (持続可能な開発目標) とは、2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2016 年から 2030 年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。

SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。しかし、日本で取り組んでいるといっても、現状は国際的な活動をしている NPO 以外には関係ないと思われがちです。

「誰一人として取り残さない」がキーワードとなっており、持続性も含めそれらは NPO の根底の部分と同じです。そして、SDGs には自身の活動を俯瞰したり、異なる視点から見たりできる材料としての側面があります。SDGs を知ることで、より複雑化・高度化する社会課題と向き合い邁進していくための材料やきっかけにしてみたいはいかがでしょうか。

○ SDGs について (国際連合広報センター HP)

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

○ 日本政府の取組 (外務省 HP)

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/effort/index.html>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための 17 の目標

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030 年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

2. イベントのご紹介

地域活力発見フェスタ in イオンモール御所野

10月6日(土)、秋田市イオンモール御所野にて、「地域活力発見フェスタ in イオンモール御所野」が行われました。秋田県中央地区のNPO団体やCB事業者の活動PRや紹介パネルの展示が行われ、体験コーナーや相談ブースも設けられました。県民の社会貢献への理解を深めてもらい、地域づくり活動に取り組む人材の裾野も拡大する時間となりました。



NPO法人MOCによるフォルクローレ演奏のようす。このほか、西馬内盆踊りなどのステージイベントが披露されました。

地域活力発見フェスタ in 大館圏域産業祭

再度の開催予告です。地域活力発見フェスタとは、秋田県 あきた未来創造部 地域の元気創造課の主催による、県内で地域活性に取り組む団体やコミュニティビジネス事業者の日頃の活動をアピールする場です。

参加者は、賛同者や新たなネットワーク構築や気づきにつながるきっかけになります。ご来場いただいた方にも、活動にふれていただくことで、「地域でこんな活動があったのか」、「この活動を応援したい」など、様々な気づきが得られます。ぜひ、ご来場ください！



●地域活力発見フェスタに関するお問合せ先●

特定非営利活動法人 秋田県北 NPO 支援センター
連絡先：01869-49-8553 (北部市民活動サポートセンター)
担当：高坂翔、浅利博樹

まなぶ！ つながる！ あきた NPO 会議 2018



実施日：10/14(日)
時間：13:30～17:00
参加費：無料
会場：秋田県ゆとり生活生活創造センター遊学舎(会議棟)

NPOの活動・運営にはいくつもの「カベ」があり共通の悩みとなっています。活動の思いを達成するため、どう乗り越えていくのか、NPOの関係者でディスカッションし、互いの経験やノウハウを共有することで団体のカベをのりこえるヒントを得ましょう！

(チラシより)

●あきた NPO 会議 2018 に関するお問合せ先●

あきた NPO 会議実行委員会
TEL: 018-829-5801 FAX: 018-829-5803
E-mail: info2340@akita-partnership.jp
URL: <http://www.akita-kenmin.jp/docs/2018100400024/>

おおだてまちづくりミーティング



実施日：11/6(火)、11/11(日)、11/15(木)
場所：大館市立中央公民館
参加費：無料
募集：20人
対象年齢：18歳～40歳代

「まちあるき」をすることでまちの新たな魅力を知り、まちを好きになり、外の人にも紹介できるようになる。市民有志のグループ「おおだてまちづくりコミュニティ」がそんなイベントを企画しました。対象は18歳～40歳代で大館市民、大館市に生活の拠点がある方、大館にゆかりのあるかた。

●おおだてまちづくりミーティングに関するお問合せ先●

大館市 都市計画課 都市整備係
TEL 0186-43-7082 FAX 0186-55-1018
8時30分～17時(土日を除く)
URL: <http://www.city.odate.akita.jp/dcity/tskseiibi/75-8700.html>

●第20回あきたスギッチファンド助成事業

【認定 NPO 法人 あきたスギッチファンド】

募集期間：2018年(平成30年)10月1日(月)～11月1日(木)まで

補助内容：上限10万円～50万円

問合せ先：あきたスギッチファンド事務局(秋田市上北手荒巻字堺切24-2 秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎内)
TEL 018-829-5801

【県北部】
NPO法人 秋田県北NPO支援センター

大館市宇馬喰町48-1 北部市民活動サポートセンター内

TEL 0186-49-8553

URL : <http://www2.akita-kenmin.jp/~akita-npo-fund/jyosei/bosyu/H30/no20bosyu.html>



●2019年度年賀寄附金配分団体を公募

【日本郵便 株式会社】

募集期間：2018年9月10日(月)～同年11月9日(金)(当日消印有効)

補助内容：1件当たり500万円上限。活動・チャレンジプログラムについてのみ50万円。

問合せ先：日本郵便株式会社 総務部内 年賀寄附金事務局

電話：(直通) 03-3504-4401

URL : <http://www.sjnkwf.org/>

●2019年度JT NPO助成事業

【日本たばこ産業 株式会社】

募集期間：2018年9月20日～10月31日(10月31日必着)

補助内容：1団体1事業とし、上限150万円(予定数45件程度)

問合せ先：日本たばこ産業株式会社 〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル CSR推進部 社会貢献室

TEL : 03-5572-4290 FAX : 03-5572-1443

URL : <https://www.jti.co.jp/csr/contribution/social/npo/index.html>

●平成31年度振興助成事業

【公益財団法人 図書館振興財団】

募集期間：2018年9月25日(火)午前9時～11月5日(月)午後5時(事務局必着)

補助内容：1件あたり上限10,000千円(総額70,000千円)

問合せ先：〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-9 公益財団法人図書館振興財団 事務局 担当：奥村道明

TEL : 03-3943-4743 FAX : 03-5978-3291

URL : <https://www.toshokan.or.jp/jyosei/>

●平成31年度 キリン・福祉のちから開拓事業

【公益財団法人 キリン福祉財団】

募集期間：2018年9月14日(金)～10月31日(水)

補助内容：1件(一団体)の上限額100万円(総額500万円)原則として単年度助成

問合せ先：公益財団法人 キリン福祉財団 山形・小松代 宛

TEL : 03-6837-7013 FAX : 03-5343-1093

E-mail : fukushizaidan@kirin.co.jp

URL : <https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/h31koubo/index2.html>

●平成31年度 キリン・地域のちから応援事業

【公益財団法人 キリン福祉財団】

募集期間：2018年9月14日(金)～10月31日(水)

補助内容：1件(一団体)の上限額30万円(総額4,700万円)原則として単年度助成

問合せ先：公益財団法人 キリン福祉財団 山形・小松代 宛

TEL : 03-6837-7013 FAX : 03-5343-1093

E-mail : fukushizaidan@kirin.co.jp

URL : <https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/h31koubo/index.html>

●平成31年度子どもゆめ基金助成金/子どもの体験活動・読書活動

【独立行政法人 国立青少年教育振興機構】

募集期間：2018年10月1日(月)～11月27日(火)

補助内容：限度額100万円～600万円

問合せ先：独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部助成課

TEL : 0120-579081 Email : yume@niye.go.jp

URL : https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/taiken_boshu.html

【県央部、県南部の相談はこちら】

■県央部
あきた中央市民活動サポートセンター
秋田市上北手荒巻字堺切24-2
電話 018-829-5801

■県南部
南部市民活動サポートセンター
横手市神明町1-9
電話 0182-33-7002

【サポセンで配布中】

NPOの便利帳

コミュニティビジネスガイドブック2017



サポセンのtwitterアカウントを開設しました!!
@akita_n_saposen

あきた
だより

ある外国人の知り合いから英語のentangled(もつれる)という言葉を知りました。彼は悪い意味ではなくuseful(有益)な言葉だと言います。なぜかと問うと、「例えばツタが壁を這ったり、マンゴローブが成長して根を張るように、そ

れは強靱なネットのようなものになる。例えばコミュニティがこのようになっているとどうだろう。様々希薄化する地域について考えさせられました。ちなみに「互いになれ親しみ合う」という意味もあるようです。(高坂)

編集後記

秋田県北部市民活動サポートセンター

開館時間 月水金 9:00～21:00、土日 9:00～17:00
木曜と年末年始(12/29～1/3)は休館

〒017-0842 大館市宇馬喰町48-1(北部男女共同参画センター内)
TEL.0186-49-8553 / FAX.0186-49-8589

[HP] <https://akita-north-civic-act.jimdo.com/>

[Facebook] <https://www.facebook.com/akita.north.civic.act/>

編集 特定非営利活動法人 秋田県北NPO支援センター

編集人 高坂翔

発行 秋田県 あきた未来創造部 地域の元気創造課

